

第 7 区

定数 15 名

候補者 15 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 石原聡一郎 2. 1967/9/9
3. 東京大学腫瘍外科
4. 1992 年東京大学卒業
2008 年帝京大学外科講師
2013 年東京大学医学部講師
2017 年国際医療福祉大学消化器外科教授
2018 年東京大学腫瘍外科・血管外科教授
2023 年東京大学医学部副研究科長
5. 日本外科学会の代議員として外科学の更なる発展に尽力するとともに、外科医減少への対策、高齢化社会における安全な外科治療の継続的な提供など、外科医療のサステナビリティにも取り組む所存です。
6. 現職

1. 平野 明 2. 1969/11/27
3. 東京女子医科大学附属足立医療センター乳腺外科
4. 1994 年群馬大学卒、東京女子医科大学第二病院外科入局
2004 年女子医科大学東医療センター外科助教
2009 年同講師
2017 年同センター乳腺診療部准教授
2023 月女子医科大足立医療センター乳腺診療部教授
5. 大学教育に携わる乳腺外科医として外科全体の希望者を増やすため、学生実習で外科の楽しさ、やりがいを伝えてゆきたい。
6. 新任

1. 吉田 寛 2. 1960/9/25
3. 日本医科大学
4. 1986 年 日本医科大学卒業 日本医科大学第一外科入局（肝胆膵外科）1992 年 日本医科大学大学院修了 2016 年 日本医科大学多摩永山病院院長 教授 2018 年 日本医科大学消化器外科 主任教授
5. 2012 年より日本外科学会代議員を務めております。外科学発展のため、精進いたします。何卒宜しくお願い申し上げます。
6. 現職

1. 絹笠 祐介 2. 1973/6/23
3. 東京科学大学
4. 1998 年東京医科歯科大学卒業。2001 年より国立がんセンター中央病院。2006 年より静岡県立静岡がんセンター。2010 年同大腸外科部長。2017 年より東京医科歯科大学大学院消化管外科学分野教授。
5. 本学会では、遠隔手術実施推進委員、英文誌編集委員並びに国際委員を務めております。技術に対する正当な評価法の構築と見合った技術料の増加を目指し、外科医の処遇改善ならびに増加を目指し尽力して参ります。
6. 現職

1. 長谷川 潔 2. 1968/11/18
3. 東京大学医学部附属病院肝胆膵外科
4. 1993 年東京大学卒業、同年東京大学医学部附属病院第 2 外科研修医、2003 年同人工臓器・移植外科助教、2008 年同人工臓器・移植外科講師、2009 年同肝胆膵外科准教授、2017 年同肝胆膵外科教授。
5. 2018 年本学会代議員、2022 年理事、2024 年より副理事長。過去に英文誌編集委員長、保険制度副委員長などを務め、現在財務委員会委員長。微力ながら引き続き外科学と本学会の発展に尽くします。
6. 現職

1. 佐藤 雅昭 2. 1973/7/8
3. 東京大学医学部附属病院
4. 1999 京都大学卒業
2003 トロント大学大学院
2008 トロント総合病院臨床フェロー
2011 京都大学 呼吸器外科助教
2015 東京大学 呼吸器外科講師
2021 同 准教授
2023 同 教授
5. 外科学の発展のために尽力したいと思います。とくに若手外科医の育成、労働環境整備、研究環境の整備が重要と考えます。また国際交流も日本のプレゼンスを高めるうえで重要と考えます。よろしく願いいたします。
6. 現職

1. 大久保憲一 2. 1961/2/8
3. 東京科学大学
4. 1986 年 京都大学医学部卒業
2010 年 東京医科歯科大学（現 東京科学大学）呼吸器外科学教授
日本胸部外科学会理事
日本呼吸器外科学会理事
日本呼吸器外科学会前会長
5. 我が国アカデミアにおける外科学の継承・発展に寄与したい。
外科診療・基礎および臨床研究・外科専門医教育において教育機関の臨床医として貢献したい。
6. 現職

1. 藤代 準 2. 1972/5/6
3. 東京大学医学部附属病院 小児外科
4. 1997 年 3 月東京大学医学部医学科卒
2012 年 10 月東京大学医学部小児外科 講師
2015 年 3 月東京大学大学院医学系研究科小児外科学分野 准教授
2019 年 5 月同 上 教授
5. 2024 年に代議員を拝命し、英文誌編集委員、ダイバーシティ推進委員として活動してまいりました。代議員に選出されましたら、更に日本の外科学及び日本外科学会の発展と後進の育成に全力を注ぐ所存です。
6. 現職

1. 杉谷 巖 2. 1963/5/7
3. 日本医科大学 内分泌外科
4. 1989 年 東京大学卒業。
1993 年～2013 年 癌研究会附属病院（現がん研有明病院）
2014 年～日本医科大学大学院医学研究科内分泌外科学分野大学院教授
国際内分泌外科学会理事
日本内分泌外科学会 理事長
5. 質の高いトレーニング・プログラムやグローバルに通用する臨床研究実現のためのプラットフォームを整備するなど、日本内分泌外科学会を代表して、若手医師から見た外科の魅力を高めるべく全力で取り組みます。
6. 現職

1. 上原 圭 2. 1971/3/18
3. 日本医科大学付属病院
4. 1996 年名古屋大学医学部卒。国立がんセンター、名古屋大学を経て、2023 年より日本医科大学消化器外科。2025 年より同准教授。大腸外科・骨盤拡大手術を専門とし、臨床・教育・研究に従事。
5. 外科医が多様な働き方で力を発揮できる環境づくりに取り組むとともに、手術のみならず患者の人生に深く寄り添う外科の真の魅力ややりがいを次世代に伝えることで、外科学の更なる発展に貢献して参りたいと存じます。
6. 新任

1. 小野 稔 2. 1961/7/3
3. 東京大学医学部附属病院心臓外科
4. 1987 年 東京大学医学部卒業
1994 年 東京大学胸部外科助手
1999 年 オハイオ州立大学心臓胸部外科留学
2004 年 東京大学心臓外科講師
2009 年 同 教授
2018～2023 年 外科学会理事
5. 理事経験者として、わが国の外科学の安定と発展のために全力で貢献する所存です。外科医不足が課題となる中、若手医師に外科の魅力と達成感を伝え、わが国の外科学の基盤を支えていきます。よろしくお願い致します。
6. 現職

1. 田端 実 2. 1975/3/14
3. 順天堂大学心臓血管外科
4. 1999 年東京大学医学部卒、2007 年ハーバード公衆衛生大学院修士課程修了、2014 年東京大学にて博士号（医学）取得。2021 年より順天堂大学心臓血管外科主任教授。
5. 外科学の発展と若手外科医の育成に努め、国際的視点を持って学術・臨床を推進します。さらに多職種連携や教育環境の充実、待遇改善を図り、持続可能な外科体制の構築を通じて社会に広く貢献いたします。
6. 現職

1. 石井 庸介 2. 1968/1/15
3. 日本医科大学 心臓血管外科
4. 1993 年 日本医科大学 第二外科入局
2020 年日本医科大学 心臓血管外科 大学院教授
2020 年－2023 年日本医科大学付属病院副院長, 医療安全管理部長
2023 年－日本医科大学 学生部長
5. 心臓血管外科分野だけでなく, 消化器外科, 呼吸器外科, 乳腺外科, 内分泌外科とともに医学部生, 研修医, 専攻医への技術的な教育, 支援を行ってきました. 今後も日本中の外科医育成に積極的に携わりたいと思います.
6. 新任

1. 鈴木 健司 2. 1965/2/10
3. 順天堂大学呼吸器外科
4. 1990 年防衛医科大学学校卒業
1995 年国立がんセンター東病院
1999 年国立がんセンター中央病院
2008 年順天堂大学呼吸器外科 主任教授
5. 外科を取り巻く環境は世界的に厳しく, 若い医学者にとっての進路としては決して高い人気を誇る状況ではありませんが, 将来に向けてこの状況を改善して参りたく存じます.
6. 現職

1. 齋浦 明夫 2. 1967/6/13
3. 順天堂大学医学部附属順天堂医院
4. 1993 東京大学医学部卒
2002 同大学院卒, 文部教官助手
2003 癌研究会附属病院消化器外科医員
2008 がん研有明病院肝胆膵外科部長
2019 順天堂大学肝胆膵外科主任教授
2020 同大学消化器外科主任教授
5. 日本外科学会の使命は世界最先端の外科医療を国民に提供こと若手や女性外科医といった幅広い医師が生き生き活躍できる環境を整備することだと考えています. 私は微力ながら学会の更なる発展に貢献いたします.
6. 現職